

5 学委第 63 号 コミュニティ・スクール研修等業務委託 仕様書

1. 件名

コミュニティ・スクール研修等業務委託

2. 令和 5 年度の成果目標

CS ポートフォリオでの現状の見える化による検討を踏まえて、各校の課題や実態に応じた伴走型支援を行い、学校と地域の協働事業を促進することを目標とする。

3. 委託期間

契約締結日から令和 6 年 3 月 31 日まで

4. 法令等の遵守

本業務の実施に当たっては、個人情報の保護に関する法律、地方自治法、魚沼市個人情報の保護に関する法律施行条例、その他関係法令を遵守すること。

5. 業務内容

(1) 全体及び各年度の年間計画の進捗管理

コミュニティ・スクールの自立的な運営に向けて、令和 4 年度から令和 6 年度にかけての 3 年間の全体計画書に基づき、必要な研修、検討会議等について、必要があれば計画の見直しをすること。

(2) 研修業務

① 活動内容の自己分析研修

・目的：CS ポートフォリオの内容を理解し、そこから各学校の学校運営協議会にどのような課題があるかを見だし、課題解決に向けての取り組みを行う

・方法：集合研修（ZOOM 等を活用した講演）

1) CS ポートフォリオについての理解：1 回

対象：学校運営協議会長、副会長、学校管理職

講師による講演及び分析指導

CS ポートフォリオの作成に携わった人の発表

2) 学校ごとの CS ポートフォリオについての分析：中学校区ごとに 5 回

対象：学校運営協議会委員、地域連携担当教員

中学校区ごとに前年度の結果を分析し課題解決をはかる

② 管理職・地域連携担当教員向け研修：1 回

・目的：魚沼市の CS の取り組みの成果・課題について共通理解を図り、学校ごとに今後の見通しを持てるようにする

・対象：学校管理職、地域連携担当教員

・方法：集合研修

年度の前半で、前年度の成果から課題を抽出し、解決に向けての指針を立てる具体的な日程や内容については、担当者と協議すること。

③ 地域学校協働活動団体等向け研修：2 回

・目的：地域学校協働活動団体などで学校活動に関わる人材のスキルアップや意識の向上を図る

・対象：地域コーディネーター、地域学校協働活動団体

・方法：集合研修

具体的な日程や内容については、担当者と協議すること。

(3)学校での取り組み等の成果のとりまとめ

学校運営協議会の活動実績や、ポートフォリオから見えてきた成果を取材し、広報紙等で発信するための資料等を作成する。

6. 書類の提出等

(1)全体及び各年度の年間計画書 …… 見直しを行った場合、速やかに提出すること。

(2)研修会実績報告 …… 研修会終了後 10 日以内に提出すること。

(3)業務実績報告 …… 契約期間終了時に提出すること。

7. 委託料の支払い条件

業務終了報告及び検査合格後、適法な請求書を受理してから 30 日以内に支払う。

8. 一括再委託等の禁止

魚沼市委託契約条項（令和 4 年魚沼市告示第 159 号）第 3 条のとおりとする。

9. その他

本仕様書及び魚沼市委託契約条項（令和 4 年魚沼市告示第 159 号）に定めのない事項については、魚沼市教育委員会と受注者が協議をして定めるものとする。

業務の実施において知り得た情報を、第三者に漏えい、流用しないこと。また、業務終了後もこれと同様とする。

10. 照会先

魚沼市教育委員会事務局 学校教育課 庶務係

TEL 0 2 5 - 7 9 3 - 7 4 5 2（平日 8:30～17:15）

FAX 0 2 5 - 7 9 2 - 1 2 6 1

e-mail : gakkokyoiku@city.uonuma.lg.jp